

平成29年度 健全化判断比率の状況					実質公債費比率							
指標の種類		美唄市の状況	早期健全化基準	財政再生基準	区分			決算額(単位:千円、%)			左の内訳 (H29)	
					H27	H28	H29					
比率の状況	実質赤字比率 (%)	—	13.60	20.0	公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業に係るものを除く)	(1)	2,028,872	1,863,229	1,858,303	(3)の内訳	決算額(単位:千円)	
	連結実質赤字比率 (%)	—	18.60	30.0	満期一括地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの	(2)	0	0	0	下水道会計	673,327	
	実質公債費比率 (%)	14.1	25.0	35.0	公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰出金	(3)	814,014	693,190	703,792	市立美唄病院事業会計	16,135	
	将来負担比率 (%)	144.5	350.0	—	一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる負担額	(4)	0	0	0	水道事業会計	3,814	
						公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	(5)	28,890	27,298	28,795	工業用水道事業会計	10,516
実質赤字比率					分 子 母							
区分		決算額(単位:千円、%)				一時借入金の利子	(6)	3,118	505	439		
繰上充用額 (A)						災害復旧費等の公債費に係る基準財政需要額	(7)	1,137,556	985,032	992,967		
支払繰延額 (B)						事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	(8)	647,662	601,327	590,692	(5)の内訳	決算額(単位:千円)
事業繰越額 (C)						密度補正により基準財政需要額に算入された公債費	(9)	11,394	11,795	11,729	森林総合研究所等に対する負担金	21,617
標準財政規模 (D)		8,610,617				小計((1)~(6)) - ((7)~(9))	(A)	1,078,282	986,068	995,941	利子補給	2,218
実質赤字比率((A)+(B)+(C))/(D)		0.00				標準財政規模	(10)	9,314,832	8,761,945	8,610,617	その他	4,960
						(7)~(9)の額	(11)	1,796,612	1,598,154	1,595,388		
						小計(10) - (11)	(B)	7,518,220	7,163,791	7,015,229		
						実質公債費比率 (A) / (B) × 100		14.34225	13.76461	14.19684		
連結実質赤字比率					将来負担比率							
区分		決算額(単位:千円、%)		(単位:%)		区分		決算額(単位:千円、%)		左の内訳		
実質収支	一般会計等	一般会計	(1)	8,658	資金不足・ 剰余額	地方債現在高(公営企業に係るものを除く)	(1)	16,850,427	(3)の内訳	決算額(単位:千円)		
		市民バス会計	(2)	0		債務負担行為に基づく支出予定額	(2)	44,694	下水道会計	8,852,063		
資金不足・ 剰余額	法 適	市立美唄病院事業会計	(4)	310,641		公営企業債の償還の財源に充てる繰出金見込額	(3)	9,253,582	市立美唄病院会計	107,229		
		水道事業会計	(5)	98,478		一部事務組合等の地方債の償還に対する負担見込額	(4)	0	水道事業会計	98,187		
		工業用水道事業会計	(6)	0		退職手当負担見込額	(5)	3,748,863	工業用水道事業会計	196,103		
実質収支	その 他 特 別 会 計	下水道会計	(7)	0		設立法人の負債額等負担見込額	(6)	17,150				
		国民健康保険会計	(9)	33,460		連結実質赤字額	(7)	0				
		介護保険会計	(10)	46,930		一部事務組合等連結実質赤字額負担見込額	(8)	0	(6)の内訳	決算額(単位:千円)		
		介護サービス事業会計	(11)	0		充当可能基金現在高	(9)	1,289,482	美唄ハイテクセンター	17,150		
		後期高齢者医療会計	(12)	1,036		充当可能特定歳入見込額	(10)	2,062,106				
連結実質収支((1)~(13))		(A)		499,203		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	(11)	16,419,211				
標準財政規模 (B)				8,610,617		小計((1)~(8)) - ((9)~(11))	(A)	10,143,917				
連結実質赤字比率 (A)/(B)×100				△ 5.79 (注)		標準財政規模	(12)	8,610,617				
					災害復旧費等の公債費に係る基準財政需要額	(13)	992,967					
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	(14)	590,692					
					密度補正により基準財政需要額に算入された公債費	(15)	11,729					
					小計(12) - ((13)~(15))	(B)	7,015,229					
					将来負担比率 (A) / (B) × 100		144.5					

(注) 連結実質収支が黒字の場合は、負の数で表示されます。